

冬季栃木県中学生バドミントン選手権大会

新型コロナウイルス感染拡大防止対策

以下の内容について、各チーム代表者の責任において徹底し、感染防止に努めてください。

①入場者の管理について

- ・選手1名につき、保護者1名の入場を認める。
- ・入場前に入場者全員の体調確認と検温をチームごとに行い、代表者は【入場者体調記録表】に記入する。
【入場者体調記録表】は**2部用意**すること。
- ・入場者は全員まとまって入場する。途中からの入場は認めないが、一度入場した者の再入場は認める。
(監督、コーチ、選手、保護者等、入場するもの全員が朝集合すること)
- ・監督、コーチ、保護者は入場時から退場するまでIDカードを常時見える場所に着用すること。
(IDカードは**各チームで用意**する)
- ・発熱者、体調不良者の入場を禁止する。
- ・会場内で体調不良や発熱が生じた際には、各チームの代表者を通じて速やかに本部に申し出る。

②大会会場について

- ・可能な限り、ドアや窓を常時開放する。
- ・開場までの時間、入り口付近が密にならないようにする。
(早く来場しすぎない、できるだけ車内で待機をお願いします)
- ・出入り口や各コートに消毒用アルコールを設置する。
- ・昼食の時間は特に設けない。チームごとに黙食を徹底し、食事中は会話を一切しない。
- ・コートサイドに荷物用カゴを設置しない。各自バッグを持参する。水筒やタオル等を床に直接置かない。
- ・外履きは袋に入れ自分で管理する。下駄箱は使用しない。
- ・観戦は距離を空け、声を出さず拍手で行う。手すりではできるだけ触らないようにする。
- ・ゴミは必ず各自持ち帰りとする。

③競技について

- ・待機場所でスコアシートを受け取り、指示されたコートで審判をしてから試合をする。
主審を行う場合は、自分の筆記用具を使用する。
- ・審判の準備が整うまでは、コートでの練習を許可する。その際、シングルスは対戦相手同士で練習する。
練習用シャトルは各自が持参すること。
- ・試合終了後は、勝者がスコアシートを本部まで持ってくる。勝者サインは行わない。
- ・審判の前後、試合の前後に手指消毒をする。
- ・競技中以外(移動・審判・応援・見学等)の時間はマスクを着用する。
- ・選手同士や審判員との握手は行わない。
- ・試合前のあいさつやトス(じゃんけん)はネットから1m程度離れて行う。
- ・シャトル交換の際は、主審は受け取らず、選手が主審近くのシャトル回収カゴに入れる。
主審はシャトルが不足したら、本部席に回収カゴを持ってくる。